2023 年度入試結果総評

──宮崎県──

今年度の宮崎県の全日制（一般入試）の競争倍率は 0.86 倍（昨年度 0.82 倍）でした。

宮崎市内上位校においては、宮崎大宮高校が 1.17 倍（昨年度 1.16 倍）、宮崎西高校が 1.26 倍（昨年度 0.96 倍）、宮崎北高校が 1.28 倍（昨年度 1.05 倍）、宮崎南高校が 0.91 倍（昨年度 0.98 倍）でした。学科別では、宮崎大宮高文科情報科 2.19 倍、宮崎西高理数科 2.19 倍、宮崎南高フロンティア科 1.81 倍と高倍率になっています。

宮崎県公立高校入試の平均点の合計は、平成 29 年度以降少しずつ低下していましたが、2022 年度に若干上昇し、今年度は大きく上昇しました。今年度の合格者平均点を、科目別に見てみると、国語 67.0 点（昨年度 51.9 点）、社会 62.0 点（昨年度 59.5 点）、数学 52.1 点（昨年度 48.5 点）、理科 59.8 点（昨年度 53.7 点）、英語 61.1 点（昨年度 58.2 点）です。合格者平均得点率が 60.4%（昨年度 54.4%）であることを考えると、決して易しい問題とは言えません。合格を確実に手にするためには十分な準備をし、高い学力を付けておくことが必要です。

宮崎県公立高校入試の平均点推移（各 100 点、計 500 点満点）

教科	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5
国語	55.3	58.2	62.7	55.2	62.8	58.8	58.3	51.9	67.0
社会	56.6	54.9	51.0	55.5	55.7	53.3	52.7	59.5	62.0
数学	48.4	51.9	52.4	50.4	50.5	53.9	50.5	48.5	52.1
理科	60.9	57.8	62.8	62.2	60.2	54.1	56.1	53.7	59.8
英語	53.6	58.0	60.2	56.3	48.4	51.5	50.8	58.2	61.1
合計	274.8	280.8	289.1	279.6	277.6	271.6	268.4	271.8	302.0